

ビームラインアシスタントで得たこと

東京工業大学大学院生命理工学研究科 分子生命科学専攻
バイオ構造科学講座 西條慎也
E-mail: shinsaij@bio.titech.ac.jp

私は2000年5月にビームラインアシスタントとして御手伝いさせていただきました。始めは、ユーザーとしての利用経験が1年しかない自分に務まるのか、借りた自転車が唯一の交通手段で生活できるのか、様々な点で不安を感じていましたが、スタッフやユーザーの皆様のおかげでなんとか担当期間を終える事ができました。今までの利用での経験だけからは、いくつかあいまいなままになっていた点があったのですが、ビームラインに毎日触れることにより大部分を解決することができました。また、3×6アレイ状 CCD 型 X 線検出器のテストなど、普段の共同利用では見る事のできない良い経験をすることができました。更に、他のユーザーの実験作業から、それぞれの工夫や技を見せていただいたことは、今後の自分の実験において参考になるだろうと思います。



私の所属する生命理工学研究科は、東京工業大学の長津田キャンパスにあります。横浜市という立地からのイメージとは異なり、まだ多くの自然を残し、タヌキやクワガタも生息する山々に囲まれています。研究テーマは大腸菌シャペロニンの基質認識ドメイン変異体の構造解析です。現在1つ目の変異体について精密化を行っている最中です。修士論文発表までの時間を考えるとそろそろ急がなければなりません。

機会とサンプルがあれば、またアシスタントを務めさせていただきたいと思っています。最後になりましたが、坂部先生を始めとして多くの皆様に大変お世話になりました。今後とも宜しくお願いいたします。